



インプラント修復の臨床基本手技シリーズ

本シリーズは、インプラント治療における診査・診断、外科手術、補綴、トラブル対応、メインテナンスといった分野ごとの手技や術式の要点を基礎から習得できる内容になっている。一般臨床家や若手歯科医を対象に、確実かつ安全にインプラント治療を行うための知識をわかりやすく解説した。



インプラント修復の
臨床基本手技

1

診査・診断

〔監修〕小宮山彌太郎(東京都開業) 〔編著〕松永興昌(福岡県開業)

「医療面接」「ラポール」そして「治療計画立案」の 術前42のテクニック

本書のテーマである「診査・診断」は、歯科医院において治療が施される際には、どのようなケースでもはじめに必ず行われる大切な行為です。
インプラント治療を安心して行うために、日々の臨床にお役立てください。

CONTENTS

◆患者・コンサルテーション

- インプラント治療に必要な医療面接
- 外科手術に関する説明事項
- 補綴処置・設計に関する説明事項
- 天然歯の保存か抜歯か? 他

◆全身的診察

- 医療面接① 一全身的、家族歴の既往について一
- 医療面接② 一処方・既往薬剤(BP製剤や抗血栓薬等)について一 他

◆局所的診察

- 口腔内診査 一う蝕、歯周病、清掃状態一
- 歯周組織との調和に関する審美的診査 他

◆研究用模型と診断用ワックスアップ

- 研究用模型診査
- 診断用ワックスアップ、人工歯排列による診査
- 模型診査からX線撮影用テンプレート作製～撮影 他

◆X線診査

- デンタルX線診査
- パノラマX線診査
- CT画像とコンピュータシミュレーションの重要性 他

◆適応症、禁忌症

- 全身疾患 一血液・肝臓・循環器一
- 糖尿病・喫煙などインプラント治療が不利になる因子 他

◆口腔環境の整備

- インプラント治療を行ううえでの天然歯の状況
- インプラントと天然歯治療を平行して行う場合の注意点 他

◆設計・治療計画

- 補綴設計を考慮したインプラント埋入位置
- 補綴設計を考慮した本数とサイズ 他



A4判・92頁・オールカラー
定価(本体7,000円+税)

